



主張をきこう！

(茂原市少年の主張大会
10月17日⑩開催予定)

中学生が自分の想いを発表する「茂原市少年の主張大会」をごぞんじですか？中学生たちの様々な想いをぜひききにお越しください。

小学生もぜひききに来てはいかが？

令和3年度には、市内の中学1・2年生から大会実行委員を大募集！！
みんなで先輩達の主張大会を盛り上げよう。

(発表者や大会実行委員については、中学校を通して募集します。ご応募お待ちしております。)

みんなで参加！！
楽しく学ぼう

想

青少年育成

心

体



作って知ろう！

標語で夢をつたえよう

令和3年度は「夢に向かって」がテーマです。
家族やともだちと夢について考えてみよう。

みなさんからのたくさんのご応募をお待ちしております！
(青少年健全育成標語コンクール
6月～7月に募集予定)

金メダリストが夢を語る

アテネパラリンピック金メダリストの高橋勇市さんをお呼びして、金メダルを受賞するまで、夢に向かってどんなことを考え、行動してきたのかきいてみよう！

(講演会 10月3日⑩開催予定)



体を動かそう！

皆さんは、茂原市発祥のスポーツであるタッチバレーボールを知っていますか？

市民会議では、タッチバレーボールを通して、体を動かしながら楽しく絆づくりができる企画を計画中！

令和3年度の実施は難しいですが、感染症の状況を見てお知らせしていきます。

今後の情報を要チェック！！

第9回青少年健全育成標語コンクール

テーマ「ボランティア」

青少年育成茂原市民会議では、毎年違うテーマを決めて小中学生から標語を募集しています。今年度は「ボランティア」をテーマとして募集したところ、小学生の部では1,307点、中学生の部では773点、総数2,080点の標語が集まりました。ご応募ありがとうございます。

なお、小学生の部及び中学生の部の審査結果は次のとおりです。

～小学生の部～

- 最優秀賞 「みつけよう わたしにできる 人だすけ」
東郷小学校 4年 樋口 百々愛さん



～樋口百々愛さんにインタビュー～

みんながボランティアに取り組んで
ほいという思いで作りました。

「標語で最優秀賞がとれてうれしかったです。みんなに自分の標語を読んでもらえるのが楽しみです。私は家のまわりのゴミ拾いをしています。これからもボランティアをやっていこうと思います。少しずつ、世の中が良くなっていくと良いと思います。」



- 優秀賞
「とどけたい 小さなぼくの 大きな力」 豊田小学校 5年 鈴木 崇太さん
「わたしにも きっとあるはず できること」 中の島小学校 3年 石井 珠々さん

- 入 選
「ボランティア 小さな事も 笑顔さく」 二宮小学校 5年 高山 愛琉さん
「やってみよう みんなのために やれることから。」 茂原小学校 6年 安部 遥佑さん
「ありがとう つぎはぼくが てつだうよ」 西小学校 1年 南部 奏和さん
「かんがえよう きみにもなにか できるはず」 五郷小学校 4年 中山 幸音さん
「あなたの手 困った人を 助ける手」 鶴枝小学校 5年 市原 綺乃さん
「きっとある だれかのために できること」 萩原小学校 6年 渡邊 壮太さん
「思いやり 差し出す先に 笑顔あり」 本納小学校 6年 齊藤 紡さん
「助け合い あなたのその手で はじめよう」 新治小学校 5年 松田 英子さん
「おたがいさま そのひとことが あったかい」 豊岡小学校 1年 古田 和希さん
「はじめよう ひとりひとりの おもいやり」 東部小学校 4年 伊藤 遥さん
「私の手 誰かの希望に なりたいな」 緑ヶ丘小学校 6年 石井 杏さん

～中学生の部～

- 最優秀賞 「助け愛 心がつなく 地域の輪」
東中学校 1年 土屋 恵菜さん



～土屋恵菜さんにインタビュー～

「表彰が決まったときは、驚きましたがとてもうれしかったです。学校の授業や標語のテーマとしてボランティアについて調べてみると、茂原市にも活発なボランティア活動があるということや自分の住んでいる地区でゴミ拾いなどの様々なボランティア活動を行っている人達がいることが分かりました。

地元愛から生まれるボランティアが地域の輪をつないでいるんだという思いでこの標語を作りました。父親が日頃からゴミ拾いボランティアを積極的に行っているの、私も家族と一緒にやってみようと思います。」



- 優秀賞
「さしだそう きっと役立つ あなたの手」 茂原中学校 1年 須合 真彩さん
「ボランティア 心の架け橋 助け合い」 早野中学校 3年 平野 裕雅さん

- 入 選
「あなたの手 だれかの助けに なるかも」 富士見中学校 1年 秋葉 日陽里さん
「無理しない 少しの協力 出来る事」 南中学校 1年 平山 茉衣さん
「ありがとう 言って言われて あたたまる」 本納中学校 2年 七五三野 結衣さん

～各小中学校に備品を配布しました～

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども達はいつもと違う学校生活を送ることとなりました。青少年育成茂原市民会議では、少しでも子ども達への支えになればと市内小中学校へ感染症対策の備品を配布しました。

- 学校の希望備品：非接触型検温器または送風機のいずれか
- 全校共通配布品：感染症対策セット（ポリ手袋・手指消毒液・アルコール除菌ティッシュ）



各小学校区青少年育成茂原市民会議の活動

緑ヶ丘小学校区青少年育成茂原市民会議

本年度は、緑ヶ丘小学校創立30周年に当たると共に、学校統合による最後の年に当たり、各事業では思い出作りを意識して盛大に実施する計画でした。

しかし、コロナ禍で事業の実施ができないため、今回は例年1月下旬に実施している1年生対象の『昔の遊び—お正月の遊びをしよう』をご紹介します。

4月の入学時期から毎日の下校時に随伴見守り活動を続けている学校支援ボランティアを中心に、地域の有志の皆さんがリーダーとなって、けん玉・コマ回し・羽根つき・缶ぽっくり・自作の凧揚げ・かるた取り・将棋遊び・あやとり・だるま落とし等々の遊び方を、実践を踏まえながら伝えて一緒に活動しています。

一緒に昔遊びを楽しく体験した後は、節分の豆まきをおうちで体験していただけるよう、福豆とお面をプレゼントする、といったカリキュラムで実施しています。

緑ヶ丘小学校区青少年育成茂原市民会議会長 内海 京隆



東部小学校区青少年育成茂原市民会議

東部小学校区では、地域の皆様の協力のもと活動をしておりますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により例年行っている行事が実施できませんでした。

今回は、例年1月に実施する「新春の集い」を紹介したいと思います。

主に、親子手作りおもちゃ作り（竹とんぼ、紙飛行機、ミサンガ、割りばし鉄砲、シュシュ）・餅つき大会・お茶お点前教室などが実施されます。地域の皆様の協力のもと、子ども・保護者・地域の方々が一緒になって半日を楽しく過ごします。

昨年1月の「新春の集い」に参加された「齋藤 蓮さん」の感想を紹介します。

『「割りばしでっぼう」を教えてもらい、一人で作れるようになりました。ありがとうございました。また参加したいです。』

東部小学校区青少年育成茂原市民会議会長 笠原 怜司



※青少年育成茂原市民会議だより第10号の東部小学校区青少年育成茂原市民会議活動紹介において、「齋藤 蓮」様のお名前に誤りがございましたので、訂正した記事を再度掲載しております。

～あとがき～

インターネットで調べただけで、すべてがわかるでしょうか？実際に見て体験することで、「本物」が実感できより身近なものになっていくでしょう。ぜひ、いろいろなイベントに参加して多くの体験をしてみてください。

青少年育成茂原市民会議では、新型コロナウイルス感染症対策を万全にし、できる限り行事を行っていく予定です。みなさんのご参加をお待ちしております。

発行日：令和3年3月12日

編集・発行：青少年育成茂原市民会議

発行責任者：会長 伊藤 雅敏

事務局：茂原市道表1番地

茂原市教育委員会

生涯学習課内

TEL：0475（20）1559